

2015 年度 小委員会活動成果報告

(2016 年 2 月 15 日作成)

小委員会名	住宅の火災安全小委員会	主 査 名：泉 潤一 就任年月：2015 年 10 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	防火委員会	委員長名：山田 常圭 主 査 名：
設 置 期 間	2013 年 4 月 ～ 2017 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	工業化住宅及び伝統的建造物・伝統様式住宅の火災事情、火災安全性能等の実態を把握し、住宅・木造建築の火災安全に関する学会として取り組みが必要な課題の抽出、研究テーマとしての整理を行う。	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有り	
	主査：泉 潤一(三井ホーム) 幹事：上川大輔(森林総合研究所) 委員：長谷見雄二(早稲田大学)、遊佐秀逸(早稲田大学)、山田 誠(日本住宅・木材技術センター)、糸毛 治(北海道立総合研究機構)、古川容子(日本建築センター)、玉川裕司(日本 ERI)、安井 昇(桜設計)	
設置 WG (WG 名：目的)	<p>「住宅部材防耐火性能 WG」： 住宅部材の防耐火性能に関わる多岐にわたる課題の学術的解決方策の検討を行う。</p> <p>「伝統的建造物・伝統様式住宅 WG」： 歴史的市街地の伝統的建造物の保存活用のための防火対策、伝統様式建築物を建築する際の防耐火的課題について検討する。</p>	
2015 年度予算	130,000 円	ホームページ公開の有無： 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回 (「住宅部材防耐火性能 WG」、「伝統的建造物・伝統様式住宅 WG」含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. 住宅部材の防耐火性能に関し、学会的取り組みが必要な課題抽出と討議による検討を行った。この結果、軒の出ゼロ、小屋裏換気等の屋根廻りの部位について取り上げることとし、2017 年 3 月までの進め方のアウトラインを決めた。
委員会活動の問題点 ・ 課題	